

地域の特性に応じた  
店舗の展開

平成13年度から既存の営業店(県内5ヶ所)にローンセンターを設置するなど当行既存店舗の見直しを図り「利用者のニーズ」や「地域の特性」に応じた店舗戦略を展開しております。さらに平成17年度からは資産運用相談に特化した店舗や、専用窓口の機能を強化した店舗の拡大を右記の通り図る計画です。当行は多様化する利用者ニーズに的確にお応えできる態勢作りに力を入れてまいります。

**湯田支店(山口市)**  
**以下は開設予定**  
**下関地区**  
**岩柳地区**  
**周南地区**  
**宇部地区**

多様化する利用者のニーズ  
に対応した商品の取扱

多様化する利用者のニーズにお応えするため女性向融資商品(フェミストリー・イマデス・L-POP)をはじめとした、独自商品の開発に力を入れております。例えば、当行専用CSRファンド「すいれん」は、商品コンセプト並びに高パフォーマンス(別添資料参照)がご好評いただいております。当行は預り資産である投資信託・個人年金保険・国債等の取扱は預金商品同様に重要視しています。右のグラフは当行の保有する預り資産残高および今後の目標残高推移を表しています。

預り資産残高合計(投資信託・個人年金保険・国債等)

